オブジェクト別搭載プロパティ申告書

本申告書は「【C22】プロパティ値の範囲処理仕様」および「【C23】機器オブジェクトクラス別処理仕様」、

「【C24】プロファイルオブジェクトスーパークラス処理仕様」、「【C24】ノードプロファイルクラス処理仕様」のエビデンスである。

ユーザ定義オブジェクトについては、少なくとも機器スーパークラスから継承しているプロパティについて，搭載プロパティ申告書への記載は必須である。
また、SetI, SetC, Get, INF_REQ欄については、受信して処理する機能がある場合に○を付ける。INFC, INF, 状変時ｱﾅｳﾝｽ欄については、送信する機能がある場合に○を付ける。
ここで、INF欄は、
・状変時ｱﾅｳﾝｽに○がある場合は、(条件によっては送信しない場合でも)必ず○を付ける。
・自発的にINFを送信する場合にも○を付ける。
・INF_REQへの応答INFしか送信しない場合は○を付けない。

注)「EPCコード」欄記載の数字はHEX。0x＃＃の＃＃部分のみの記載で可。

クラス名 ノードプロファイル　　オブジェクトコード 0x0EF002

プロパティ名称	EPC ｺｰﾄﾞ	搭載値域	サイズ (Byte)	ｱｸｾｽﾙｰﾙ	サービス搭載状況（搭載分に○記載） SetI	SetC	Get	INF_REQ	INFC	INF	状変時ｱﾅｳﾝｽ	備考
動作状態	80			Anno						○	○	
インスタンスリスト通知	D5			Anno						○	○	

ユーザ定義領域使用状況

0xF0	0xF1	0xF2	0xF3	0xF4	0xF5	0xF6	0xF7	0xF8	0xF9	0xFA	0xFB	0xFC	0xFD	0xFE	0xFF

(該当する□に○を記入してください)